

# 全員陸上

西中学校  
陸上部

粘り強い走り



僕たち西中学校陸上部は1年時から3年まで全員で49人。3年生が夏の総合体育大会で引退し、1・2年生のチームとなつてから日が浅いので、今は、新チームの骨格作りの時期です。練習は、朝・放課後、土・日とほとんど毎日あります。夏休みも連日の厳しい練習に耐え抜きました。指導してくれるのは、海

老原・濱谷の両先生。どちらも選手としても指導者としても経験豊富な先生たち。自分の経験を生かして、的確なアドバイスをしてくれます。

西中には専用の陸上競技場があり、練習環境はどこよりも恵まれています。先輩たちから受け継いだ伝統もあります。僕たちもそれぞれが高い目標を掲げ、自分に妥協することなく、常に上を目指して精進しています。

部の特徴は、礼儀を重んじ、和気あい

より力強く



陸上大好き

あい、疲れたときこそ声を出す、全員陸上を目指しています。陸上は、種目が多く、大会でもそれぞれ分かれて競技することになるため、個人競技のように感じるかも知れませんが、実は同じ競技場の中で、全員がそれぞれをフオロしながら進めていく団体

競技でもあります。

先生たちからは、常に自覚をもつて行動するように言われています。これまで3年生に頼っていたことが多く、なかなか自発的に動けないこともありますが、自分を鍛えるだけでなく、ほかの人のことも考えられるような、そんなチームに育っていかれたらと思っています。

頑張った分だけ記録がついてくる、そんな陸上が好きです。



陸上大好き

もっと遠くへ

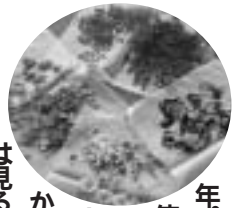
草花を並べ構図を考える



## なかまと一緒(53)

# 押し花を絵具代わりに

野ばらの会(押し花)



わたしたちは、毎月第2木曜日に八生公民館で、久保淳子先生の指導を受けながら押し花アートの作品を制作しています。

平成10年、公民館教室からスタートして7年。押し花を使った簡単なアクセサリづくりから、今では見る人を、これ

押し花で作ったの」と思わせる絵画までできるようになりました。

庭で咲いた花、旅行先で摘んだ草花、野菜や果物の花や葉などの



押し花だと思えない見事な作品



押し花と出会い楽しみが増えました

数十種類もの押し花を構図を考えながらキャンパスに並べます。森を表現するにはシタやアジアナム、人参の花は水辺に咲く草花、土筆のはかまは鴨の羽というように工夫します。絵を描くことはとても大変ですが、押し花を絵の具に見立て一つひとつ仕上げていきます。微妙な色の組み合わせで遠近感も表現できます。時間を忘れ、完成したときの嬉しさは格別です。作品を額に入れるとき乾燥剤や脱酸素剤を入れることで変色せずに花の美しさをいつまでも楽しむことができます。作品を見るたびに押し花がこんなに素晴らしい絵に変わる驚きと不思議さ、そして感動と次の創作意欲がわいてきます。

市民の

# キトキトの魚を 囲炉裏端で

わたしのふるさととは富山県黒部市です。黒部というと皆さん黒四タムの山奥を想像されますが、山と川と海に囲まれた緑がいつぱいのまちです。実家は養生というところがあり、庭からは北アルプス連峰の僧ヶ岳がよく見えます。近くの小高い宮野山公園からは市が一望に。黒部川の流れや黒部漁港も見え、特に大きく真っ赤な太陽が海に沈む景色はとても雄大できれいです。

家は2ha程の稲作農家でしたが父は会社員で、耕作していたのは祖父でした。稲の品種改良に取り組んでいて、わが家の姓のついた「萩田早稲」は近隣地域で随分作付けされています。当時は農繁期になると学校が休みになりましたから、田んぼの手伝いはよくやりました。今は「コシヒカリ」が主流になりましたが、萩田



中村純子さん(松崎)



実家から見た僧ヶ岳

早稲「もおいしかったですよ。うまいといえは富山湾のキトキト(活き活き、ビチビチの意味)の魚。母の実家が漁師だったので、遊びに行くといくつ捕れたばかりの魚を囲炉裏で焼いてくれました。あるとき、蛍イカが海岸に押し寄せてきているというので行ってみると、夜の波打ち際が一面ヒカヒカと光っているんです。網で夢中になってすくつくと、たちまちバケツがいつぱいになったのが忘れられません。

昭和53年に成田へ。立山連峰を見て育ったせいか山のない景色が寂しかったですね。今でも里帰りして一連の山々を見ると胸がキーンとなります。ふるさとも来春には隣の宇奈月町と合併し「黒部市」に。海山川に温泉が加わり里帰りの回数がちよっと増えそうです。

# ひろば

## ふるさとトーク(122) 富山県黒部市

### スクスクのびのび 312

坂口翔也くん(4歳)橋賀台  
輝利也くん(2歳)

マジレンジャーが大好き。大きくなったら僕はマジシャイン、輝利也はマジグリーンになるんだ。今がんばっていることは水泳！スイミングに通っているんだ。夏には海に行ったよ。貝がらを集めたり、花火をしたり、とっても楽しかった！来年も行こうね。



荻原麻緒ちゃん(北羽鳥)



こんにちは  
赤ちゃん 108

栗山伴奈ちゃん(上町)



### ペット大好き 89



秋山美子さん(前〇西三里塚)  
智香さん(後)  
さくら(メス・右)  
タロウ(オス・左)

二匹は親子。さくらが母親で、タロウが子どもです。年を取ってもやっぱり親子なんですね。タロウは母親のさくらに甘えてべったりです。これからも二匹仲良く暮らしてもらいたいですね。